

一小の校内研修(一人1授業)

音楽科の学習

令和4年2月3日(木) 第3校時 4年1組

<単元名> いろいろな音のひびきを感じ取ろう

<学習について>

この単元は、次のような力を育てることをねらいとしています。

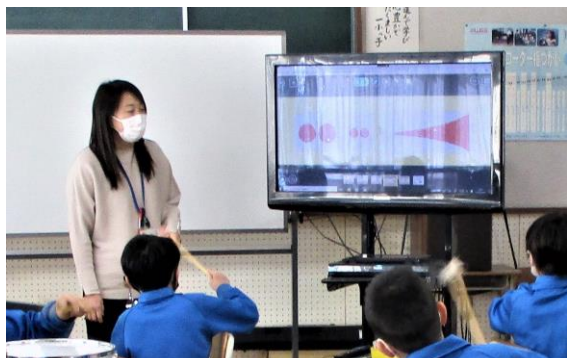
打楽器の音の特徴を感じ取って、音の特徴を生かしたまとまりのある音楽をつくることができる。

この学習は5時間予定で、本時は4時間目です。本時のねらいは次の通りです。

楽器の音の特徴を感じ取って、鳴らし方や重ね方を工夫しながらイメージに合った音楽をつくることができる。

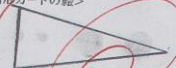
これまでに、打楽器の音の特徴や音色を生かした音の出し方を4パターン学習し、グループで演奏したい音楽のイメージについて話し合ってきました。今日は、そのイメージに合った音楽を試しながらつくっていく学習です。

活動1 これまでの学習をふり返り、学習のめあてをつかむ。



♪打楽器の音楽

○ 気に入った楽器と、図形カードをしようかいいしょう。

<図形カードの絵>  <どの楽器が含まいますか> トライアングル

<どのようなならし方(ならし方の工夫)ができますか>

・音がきれいにひびきわたる、上と下にトライアングルのぼつめを打つ

○ 今日のふりかえりをしましょう。

<使う楽器> 1. トライアングル 2. すず 3. 小太鼓

<音楽のイメージ> ○○を感じ、○○なふんいき、○○な音楽

かみなりが鳴ってからおちる感じ

<今日のグループ活動で、自分が友達に伝えたいこと>

かみなりのようなイメージがほしいと思うと
いったら、さんせいしてくれ

図形カードとワークシートでこれまでの学習を思い起こし、「イメージにあった音楽をつくろうと」いうめあてを設定しました。

活動2 打楽器の音の組み合わせや重ね方などを生かして音楽をつくる。



まず、タブレット端末使って、カードを組み合わせていきます。その時大切なことは、「グループで考えた音楽のイメージに合っているか」ということです。



教師は巡回しながら児童の相談に乗ります。多くのグループが自分たちで課題を見つけ、アドバイスを求めています。



どのグループも試行錯誤しています。熱心に話し合う姿は微笑ましく、楽しい雰囲気に包まれています。



今度は演奏をタブレットで録音し、それを聴いて出来映えを確かめます。
納得がいかないグループは、再度話し合い、修正作業に取り組んでいました。

活動3 学習活動をふり振り返り、お互いの成果を伝え合う。



自分の意見や提案が学習に役立ったか問われると、ほとんどの児童が満足そうに手を挙げていました。最後に、それぞれの感想を伝え合って学習が終わりました。笑顔で話し合う姿が印象的でした。

○ 今日のふりかえりをしましょう。

<今日のグループ活動で、自分が友達に伝えたり、伝えたりしたこと>
イメージとおりみんなのリズムが聞こえるように
言えた。



消毒して教室へ